

1. 概要

- 新たに発見されたのは、金箔で装飾された瓦（金箔瓦）330 点【6～7 月出土】と徳川家康の駿府城とは異なる形状の石垣＝秀吉の天守台＝（大きさ：南北約 37m×東西約 33m）【8 月までに検出】の 2 つです。
- 平成 30 年 9 月末までに、専門家による現地視察と検証を行った結果、家康の駿府城の内側に、豊臣秀吉が、子飼いの部下である中村 一氏（なかむら かずうじ）という武將に築かせた城があったというお墨付きを頂きました。【専門家のコメントは資料 2 参照】
- 天正 18 年（1590）、秀吉は、江戸へ追いやった家康を威嚇するために、秀吉が京都に築いた「聚楽第（じゅらくだい）」【※】を想い起させるような、豪華絢爛で大規模な城を築かせていました。
- その後、大御所となった家康は、西の豊臣方に備えるため、秀吉が築かせた駿府城を壊して新たに城を築きました。
【※】天下人となった豊臣秀吉が、天皇を迎える迎賓館として京都に築いた城（邸宅としても使用）

2. 「豊臣の天守台」・「金箔瓦」の公開等のスケジュール

公開対象 日 程	豊臣の天守台	金箔瓦
10 月 16 日(火)	定例記者会見・現場説明（報道機関対象）	
10 月 20 日(土)	9:00～16:00 臨時公開 【※①】	未展示 公開に向けた準備 （瓦の保存処理・展示準備など）
10 月 21 日(日)		
10 月 22 日(月) ～11 月 21 日(水)	公開に向けた準備 （見学路整備・案内看板製作）	
11 月 22 日(木)～	9:00～ 通常公開開始～ 【※②】	9:00～ 展示開始～ 【※③】
12 月 1 日(土)	特別体験見学会 【※④】	

【※①】 10 月 20 日・21 日の 2 日間限定での一般公開（調査員による説明有り）

- * 見学の事前申込は不要です（当日、直接駿府城公園内の発掘調査現場へ）。
- * 入場料は無料です。
- * 荒天時は公開を中止する場合があります。
- * 調査現場内は足元が悪いため、運動靴等でお越しく下さい。

【※②】「豊臣の天守台」周辺見学路からの通常公開開始
 【※③】「金箔瓦」の展示開始
 } 11 月 22 日～ 常時見学可能

* 詳細は、11 月中旬に別途「報道資料」を提供します。

【※④】（参考：今後の催しのご案内）特別体験見学会（12 月 1 日）

- * 普段入ることが出来ない発掘調査区域内の見学や、天守台の高さ体験ができる催しです。
- * 広報 11 月号に掲載するとともに、実施前（11 月下旬）に別途「報道資料」を提供します。